

# 避難所運営・支援について

## 第1班(9月7日～12日)の現地活動報告 派遣先:厚真町

厚真町避難所派遣(9月7日～12日)現地リーダー  
北海道経済部労働政策局雇用労政課働き方改革推進室  
主幹 輿水 昌明

1

### 1 厚真町の避難所の状況

	総合福祉センター	厚真中央小学校	厚真中学校	スポーツセンター
外観				
避難者数	7:30現在 469名 15:15現在 242名	7:30現在 78名 15:15現在 35名	7:30現在 120名 15:15現在 55名	65人 夜間は増加
運営体制 (9月7日)	役場職員 10名 道職員 7名	役場職員 3名 道職員 4名	役場職員 2名 道職員 4名	役場職員 8名 道職員 8名
	厚南会館	上厚真小学校		
外観				
避難者数	7:30現在 131名 15:15現在 100名	7:30現在 25名 15:15現在 10名		
運営体制 (9月7日)	役場職員 10名 道職員 6名	役場職員 4名 道職員 2名		

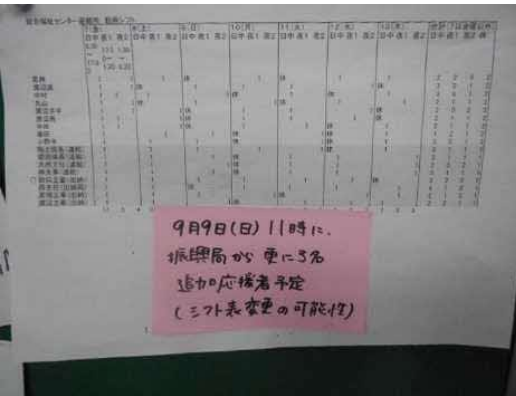


2

## 2 避難所での支援活動業務(通常業務)

### ○通常業務(総合福祉センターの業務をベースに記載)

- 1 受付業務
  - ・24時間体制
  - ・避難者名簿を作成し避難者の入退所、日中の出入りの確認、安否確認  
(総合福祉センターはパソコン、その他の避難所は紙ベースで名簿を管理)
- 2 清掃業務
  - ・施設内のトイレ清掃(断水時は高齢者・障がい者等に限って使用可)
  - ・仮設トイレの管理(トイレトペーパーの補充、トイレの清掃等)
- 3 食事の補助
- 4 ゴミの搬出
- 5 避難所内(入居スペース)の確認
  - ・入居者の健康状態(目視)、マスコミの規制、ゴミ箱清掃、水・お湯等の補充等
- 6 その他



## 2 避難所での支援活動業務(リーダー業務)

### ○リーダーとしての業務

- 1 道や市町村からの派遣職員を各避難所へ差配
  - ・9/7 32名、9/8 3名、9/9 26名、9/11 26名
- 2 各避難所の巡回
  - ・派遣期間中(9月7日～12日)、各避難所を4回巡回
- 3 道(総務部人事課)へ避難所の状況報告
  - ・避難者数、避難所の状況、運営体制、食事、ライフラインの状況等
- 4 厚真町役場災害対策本部救護班と道(リエゾン)との連絡調整  
支援物資の要望等
- 5 その他  
副町長から専門職(罹災証明発行)の派遣要請及び避難所運営スタッフ増員要請への対応  
関係機関(青森県、経済産業省、道危機対策課等)との連絡調査  
避難所代表者会議への出席 等



ミーティング(9月7日)



役場救護班本部

### 3 避難所の様子(総合福祉センター)



避難所受付(9/8)



避難所入り口の物資置き場(9/8)



食事の配給(9/8)



仮設トイレ(9/8)



仮設トイレ前の手洗い場(9/8)



自衛隊による給水(9/8)

5

### 3 避難所の様子(厚真中央小学校)



避難所受付(9/10)



資材一時保管場所(9/10)



炊き出し(9/10)



仮設トイレ(9/10)



避難所居住スペース(9/12)



居住スペース用マット

6

### 3 避難所の様子(厚真中学校)



避難所受付(9/10)



洗面所(9/10)



食事の配膳場所(9/10)



仮設トイレ(9/10)



避難所内トイレ(9/10)



居住スペース(9/10)

7

### 3 避難所の様子(スポーツセンター)



避難所受付(9/10)



談話スペース(9/10)



食事の配膳



自衛隊による給水(9/10)



居住スペース



居住スペース

8

### 3 避難所の様子(厚南会館)



避難所受付(9/9)



居住スペース・和室(9/9)



ロビー(9/9)



仮設トイレ(9/9)



仮設入浴施設(9/9)



事務室(9/9)

9

### 3 避難所の様子(上厚真小学校)



避難所受付(9/9)



居住スペース・中央扉の奥(9/9)



居住スペース(9/9)



仮設トイレ(9/9)



女子更衣室(9/9)



炊き出し(9/9)

10

## 4 避難所代表者会議

- 1 開催日  
9月8日から毎日開催
- 2 参集者  
厚真町役場災害対策本部救護班職員、各避難所代表(厚真町役場職員)、道青森県等(8道県連携協定・第2回目～)、厚真町社会福祉協議会(第3回目～) ほか
- 3 アドバイザー  
災害ボランティア関係団体
- 4 内容  
各避難所代表からの避難所の状況報告、本部からの連絡、アドバイザーからの助言

食住分離



避難者からの要望の吸い上げ



アドバイザーの助言や他の避難所の事例を共有し日々避難所の環境が改善

11

## 5 第1班(9月7日～12日)の避難所運営・支援活動で取り組めたこと

	取組項目	取組内容																																												
避難所の人員配置	・道への増員要請と適正配置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現場の状況を本庁へ伝え、職員を増員</li> <li>・副町長から、避難所に張り付いている役場職員を、できるだけ早期に復興業務にまわしたいとの要請への対応</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">9/7</th> <th colspan="2">9/10</th> </tr> <tr> <th>役場職員</th> <th>派遣職員</th> <th>役場職員</th> <th>派遣職員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福祉センター</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>中央小</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>厚真中</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>スポーツセンター</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>厚南会館</td> <td>10</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>上厚真小</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>37</td> <td>31</td> <td>28</td> <td>48</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9月8日に第1団で3名増員された職員を配置が手薄な厚南会館へ</li> <li>・派遣されてきた職員(交代・増員要員)にガイダンス(担当避難所の伝達、業務内容、心構え等)を実施</li> </ul>		9/7		9/10		役場職員	派遣職員	役場職員	派遣職員	福祉センター	10	7	6	10	中央小	3	4	2	8	厚真中	2	4	2	8	スポーツセンター	8	8	7	8	厚南会館	10	6	7	9	上厚真小	4	2	4	5	合計	37	31	28	48
	9/7			9/10																																										
	役場職員	派遣職員	役場職員	派遣職員																																										
福祉センター	10	7	6	10																																										
中央小	3	4	2	8																																										
厚真中	2	4	2	8																																										
スポーツセンター	8	8	7	8																																										
厚南会館	10	6	7	9																																										
上厚真小	4	2	4	5																																										
合計	37	31	28	48																																										
各避難所の巡回	・派遣期間中4回巡回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初日に全避難所を巡回し避難所責任者と面談し情報収集</li> <li>・以後、随時避難所を巡回。収集した情報を本庁へ伝達</li> </ul>																																												
連絡調整	役場対策本部救護班とリエゾンとの連絡調整  青森県職員との連携  その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役場対策本部救護班(総合ケアセンターゆくり内)からの支援物資の要望をリエゾン(役場庁舎内)へ 例:バスタオル1,000枚、スリッパ600足</li> <li>・8道県相互連携協定による派遣職員のサポート</li> <li>・経産省職員への現状報告、道危機対策課からの照会対応<sup>1</sup>等</li> </ul>																																												

## 6 第1班(9月7日～12日)の避難所運営・支援活動での課題

### 避難所設備関係

#### ○居住スペース

- ・ダンボールベッドが導入されるまで、居住スペースとしての環境はよくなかった。(スポーツセンターは、発災直後、厚真福祉会が一時的に避難した際に持ち込んでいた厚手のマットが支給された。)

#### ○仮設トイレ

- ・仮設トイレの設置場所が遠く、特に夜間や雨天時の利用が不便であった。(厚真中央小学校)

#### ○プレイルーム

- ・子ども達の遊び場がないと、子どもは思い切り遊べないことに、大人は子ども達の足音でストレスとなっていた。(厚南会館)

#### ○通信手段

- ・一部の会社を除き、数日は携帯電話が通じなかった(通じにくかった)。
- ・9月12日にNTTが各避難所に無料電話を設置することになったが、総合福祉センターは災害時の設置リストに載っていないため、設置できないといわれた。NTTと交渉した結果、6箇所全てに設置されることになった。

### 運用面

#### ○避難者数の把握

- ・各避難所とも名簿で避難者を管理していたが、正確な出退所、外出等の申告が行われず、名簿上の人数と現況が一致していないため、食事の提供数などに差異が生じていた。
- ・総合福祉センターは最初から避難者名簿をパソコンで作成していたため、安否情報の照会があった時にも瞬時に検索ができたが、他の避難所は紙ベースであった(但し少人数の避難所では特に不便は感じない)。

#### ○マスコミ取材ルール

- ・当初はマスコミの取材ルールが確立しておらず、救護所や居住スペースにカメラを入れたり親が同伴していない子どもに取材をしたケースがあった。

#### ○居住スペースでの土足

- ・普段土足で出入りしている施設は避難所開設直後、土足可であり、衛生面で問題があった。その後、居住スペースのみあるいは全館を土足厳禁にする対応が行われた。

13

## 6 第1班(9月7日～12日)の避難所運営・支援活動での課題

### 避難所支援職員の派遣

#### ○職員の配置

- ・派遣職員の入替の時、全員が交代となる避難所は、引き継ぎに十分な時間が取れず、避難所責任者の役場職員に負担がかかってしまった。

	班	7	8	9	10	11	12	13
スポーツセンター	A班	○	○	○	○	△		
	B班	○	○	○	○	△		
	C班					○	○	○
	D班					○	○	○
厚南会館	I班	○	○	○	○	△		
	II班	○	○	△				
	III班		○	○	○	○	△	
	IV班			○	○	○	○	△
	V班					○	○	○
	VI班						○	○
リーダー		○	○	○	○	◎	△	
						○	○	○



総入れ替えとなるため、引き継ぎに十分な時間が取れない



順次入れ替えとなるため、十分な引き継ぎが可能



派遣期間を1日延長し、引き継ぎ期間を確保

- ・女性職員を派遣して欲しいという声もあったが、女性の派遣職員は少数であった。(女性専用の夜間休息スペースがないなどの問題もあり。)

14